

法曹・法律系公務員への近道

法務コース^{※1}を新設しました

※1 文部科学省にて発表している法曹コースを、本学においては法律系公務員や司法書士などの資格を目指す学生も対象として「法務コース」としています。

法務コースとは？

法曹（裁判官、検察官、弁護士）や法律系公務員を目指す方が、大学の学部段階から法律学の集中的な教育を受けることができるコース（課程）です。

今までの制度より約2年早く法曹として活躍することが可能です！

法務コースでは、**大学を早期卒業（3年で卒業）**することが可能です。
→その結果、司法試験を在学中に受験し合格した場合、従来より、**約2年早く**法曹として活躍できます！
（早期卒業は法科大学院・大学院法学研究科への進学が前提となります。法科大学院・大学院法学研究科に進学せず、法律系公務員や司法書士等を希望する場合は、4年間学修する必要があります。）

→ **これまで経済的な理由や時間的な理由で法曹を目指すことが難しかった方も法曹を目指しやすくなりました。**

法務コースにおいても、日本学生支援機構や大学独自の奨学金制度や授業料免除の経済的な支援制度を利用することが可能です。

特徴・メリット

法科大学院と連携したカリキュラムを通じて、学部段階で法科大学院1年次に相当する学修を行います！

法曹・法律系公務員を目指すにあたって基礎的な法律知識や能力などを早期に修得することができます。

概要

■ 法務コースの修了者は、本学が法曹養成連携協定を結ぶ他大学の法科大学院へ、学部の成績を中心とした特別選抜試験で進学することが可能になります。

本学の協定校：早稲田大学、同志社大学、中央大学、学習院大学の各法科大学院（その他、複数の国立大学、私立大学と連携に向けた協議を進めています（次頁参照））。

■ 早期卒業の要件を満たして大学（法学部）を3年間で卒業し、本学が連携する他大学の法科大学院の既修者コース（2年間）へ進学すれば、合計5年間の勉学で司法試験を受験することができます。

→その結果、大学1年分の授業料（国立大学：標準53万5800円、私立大学：文系平均約80万円）など**経済的な負担が少なくなります！**

対象

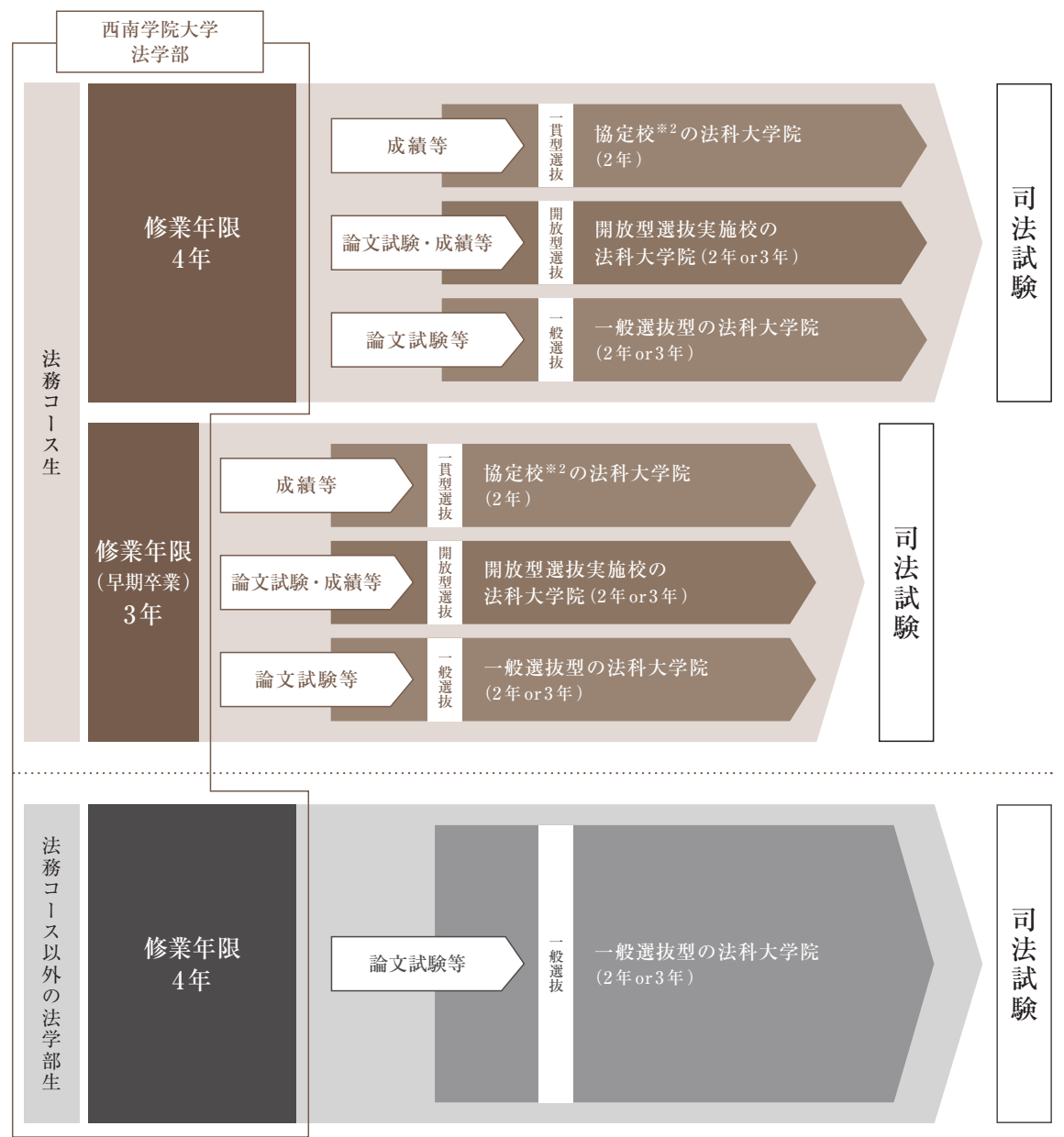
法学を集中的に学修し、そのような学びを自らのキャリア形成に活かしたいと考える学生を対象とします。

例）裁判官、検察官、弁護士を目指す方（法科大学院への進学）、研究者や高度職業人を目指す方（大学院法学研究科への進学）、行政書士、司法書士、弁理士などの資格取得を目指す方、裁判所事務官、検察事務官および法務局等の法律系公務員を目指す方 ... など

■ 2年次からスタートするため、1年次後期に志望者30名を募集します（1年次の成績による選抜あり）。

法務コースのモデル図

法科大学院進学を選択肢が増加します！



※2

連携協定校

早稲田大学・中央大学・学習院大学・同志社大学

その他、上記大学以外にも協定交渉中の大学があります。最新の情報は法学部個別HPをご確認ください。